

## 結核定期健康診断報告書

世田谷保健所長 あて

実施月 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月  
 報告年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

所在地			実施者種別	
学校・施設名等			1. 事業者 2. 学校長 3. 施設の長	
連絡先	担当者名		電話番号	

実施者種別		1 事業者 (職員)	2 学校長 (入学者)	3 施設の長 (入所者)
項目				
対象者数				
受診実人数				
検査別受診数	X線検査者数			
	ツベルクリン検査者数			
	その他( ) の検査者数			
被発見者数	結核患者			
	潜在性結核 (ツベルクリン/IGRA 陽性)			
	結核発病のおそれがある と診断された者			

【未受診者がいる場合その理由】

  
  
  
  
  
  
  
  
  
  

※記入上の注意

1. 『実施者種別』は、該当するものの数字を○で囲み、該当欄に人数を記入してください。
2. 『1 事業者』は、学校及び施設の所属職員について記入してください。
3. 『2 学校長 (入学者)』は、今年度入学した学生・生徒について記入してください。
4. 『3 施設の長』は、施設の入所者 (65 歳以上) について記入してください。
5. 『対象者数』は、産休、育休、病気休暇中のため受診していない方を除いてください。
6. 対象となる方に未受診者がいる場合は、その理由を記入してください。
7. 『受診実人数』は、結核の検査を受診した人数を記入してください。健康診断を受診しても、結核の検査を省いた方は未受診者となります。
8. 複数の検査を受診した方がいる場合は、『検査別受診数』の項目それぞれに計上してください。
9. 『潜在性結核』とはツベルクリン反応検査か I G R A 検査 ( Q F T または T - spot ) で陽性となり、結核の発病を予防するための服薬を行っている方をいいます。
10. 『結核発病のおそれがある者』とは「医師による直接の医療行為は必要としないが、定期的に医師の観察指導を必要とする者」をいいます。